

美術講座 受講生募集!

締切：2024年4月23日 必着

日本・西洋の美術シリーズ

2024年 5月9日-6月13日、8月1日-8月29日
(8月15日を除く) [木曜日]

- 講座：全10回 10:00-11:30
- 講師：北海道立近代美術館学芸員他
- 会場：北海道立近代美術館 講堂
- 定員：230名
- 受講料：7,000円 (アルテピア会員：6,000円)

* 講座当日は近美コレクション、三岸所蔵品展を鑑賞できます。(裏面)

* 道民カレッジに講座情報を登録しています。

申込方法：ホームページまたは往復はがき

- ▶ ホームページ: 下記URLまたはQRコードから申し込みください。
- ▶ 往復はがき: 「往信」に受講希望・氏名(ふりがな)・郵便番号・住所
電話番号・アルテピア会員の方はアルテピア会員番号
「返信」に郵便番号・住所・氏名をお書きください。

* 受講決定の可否は5月2日(木)までにお知らせします。

* 受講料は講座第1回目5月9日(木)に申し受けます。

(お預かりした個人情報は、美術講座以外に使用することはありません。)

申込・問合せ先

〒060-0003 札幌市中央区北3条西18丁目2-7 新田ビル 2F
一般社団法人 北海道美術館協力会(愛称アルテピア) 電話 011-644-4025
HP <http://www.artepia.or.jp> E-mail oubo@artepia.or.jp

[主催] 一般社団法人北海道美術館協力会
[共催] 北海道立近代美術館、北海道立三岸好太郎美術館
[後援] 札幌市、札幌市教育委員会



美術講座2024〈日本・西洋の美術シリーズ〉

回	月日	講座名	内容	当日鑑賞できる展覧会
1	5/9 (木)	ガイドランス / 越境者パスキン 東欧からパリ、アメリカ、再びパリ 園部容子 (道立近代美術館リサーチ推進課長)	ジュル・パスキン(1885-1930)は、淡い色彩とやわらかな線による女性像で知られるエコール・ド・パリの画家です。ブルガリアに生まれ、ウィーンやミュンヘンで学び、パリに移住するなど、異国の地に自由を求めた画家の世界を巡ります。	近美コレクション ・三岸美術館 モダニストの「蝶」 詩人:安西冬衛 と好太郎
2	5/16 (木)	三岸好太郎 その創造の源泉—応挙からモディリアニまで 井内佳津恵(道立三岸好太郎美術館上席専門員)	10年程の短い画業で目まぐるしく画風を変貌させた三岸好太郎。アンリ・ルソーやジョルジュ・ルオーに加え、円山応挙、オディロン・ルドン、ピカソ、モディリアニなど、作家自身の言及や作品に即しながら、その創造の源泉を探ります。	・三岸美術館 モダニストの「蝶」 詩人:安西冬衛 と好太郎
3	5/23 (木)	ミケランジェロとそのライバルたち VS.レオナルド・ラファエロ・ティツィアーノ 河本真夕 (道立近代美術館学芸員)	15・16世紀のイタリアで花開いたルネサンスの美術。華やかな舞台の裏には芸術家たちの激しい競争がありました。巨匠ミケランジェロを中心に、彼のライバル芸術家たちと比べながら、作品の特徴を分かりやすく解説します。	近美コレクション ・三岸美術館 モダニストの「蝶」 詩人:安西冬衛 と好太郎
4	5/30 (木)	クリムト、マーラー、そして…。 《ベートーヴェン・フリーズ》とその背景 中村聖司 (道立近代美術館学芸副館長)	ウィーン世紀末の画家グスタフ・クリムト(1862-1918)が、第九交響曲をテーマに制作した壁画《ベートーヴェン・フリーズ》。描かれたモチーフを読み解くとともに、音楽家グスタフ・マーラーの存在など、制作の芸術的・社会的背景を探ります。	近美コレクション ・三岸美術館 モダニストの「蝶」 詩人:安西冬衛 と好太郎
5	6/6 (木)	黒田清輝と近代洋画のあゆみ 野田佳奈子 (道立近代美術館主任学芸員)	《湖畔》などの名作で知られる、近代洋画の巨匠・黒田清輝(1866-1924)。黒田の制作や活動を中心に、明治～大正期における洋画の展開をたどります。	近美コレクション ・三岸美術館 モダニストの「蝶」 詩人:安西冬衛 と好太郎
6	6/13 (木)	アントニ・ガウディとバルセロナ 村山美波 (道立近代美術館学芸員)	スペインを代表する建築家であるアントニ・ガウディ(1852-1926)。ガウディが生きた時代のバルセロナの社会や文化を手掛かりに、彼の創造の秘密に迫ります。	近美コレクション ・三岸美術館 モダニストの「蝶」 詩人:安西冬衛 と好太郎
7	8/1 (木)	モンマルトルのダンス・ホール 市民の生活を彩る芸術家たち 柴 勤 (前小川原脩記念美術館長)	ルノワールによって世界に知られ、ゴッホやピカソ、ユトリロにも描かれた「ムーラン・ド・ラ・ギャレット」。ロートレックがこよなく愛した「ムーラン・ルージュ」。パリのダンスホールは、まぎれもなく芸術家たちの創造の場でもあったのです。	近美コレクション ・三岸美術館 ダブル・ファンタジーふたつのものがあうとき
8	8/8 (木)	国宝「鳥獣戯画」と高山寺 門間仁史 (道立近代美術館企画推進課長)	もっとも親しまれている国宝といわれる「鳥獣戯画」にまつわる様々な謎と、この絵巻を今日まで伝えてきた京都・高山寺の魅力について、最新の研究をもとに紹介します。	近美コレクション ・三岸美術館 ダブル・ファンタジーふたつのものがあうとき
9	8/22 (木)	竹内栖鳳と動物画 飯田花織 (道立近代美術館学芸員)	近代京都画壇を代表する日本画家・竹内栖鳳(1864-1942)が得意とした動物画。その卓越した表現力の背景には、円山四条派の伝統と西洋美術の影響がありました。栖鳳の学びと制作の足跡をたどります。	近美コレクション ・三岸美術館 ダブル・ファンタジーふたつのものがあうとき
10	8/29 (木)	上村松園 近代日本画を彩る女性像 星野靖隆 (道立近代美術館学芸員)	近代日本を代表する女性画家・上村松園(1875-1949)。松園の言葉を手掛かりに、余人の追従を許さないその清澄な女性像の世界へ誘います。	近美コレクション ・三岸美術館 ダブル・ファンタジーふたつのものがあうとき

* 講座日程・内容が都合により変更になる場合もあります。

* 5月16日近美コレクションは展示替えのため鑑賞いただけません。